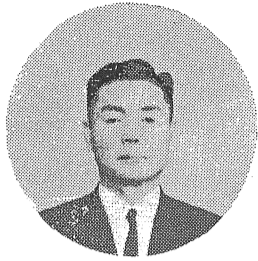


11月の町政日誌

- 2日 才3回臨時町議会
- 4日 干害応急対策事業の補助申請説明会
- 6日 長浜町地域開発委員会工場誘致部会松本地区の簡易上水道工事の中間検査
- 8日 小・中合同教員研修会
- 14日 水稲・晩秋菜・家畜・農業共済の損害評価委員会県道大洲～長浜線改良工事の用地買収最終交渉老人学級
- 16日 出納監査
- 19日 体力づくりのつどい
- 21日 戦没者勲章伝達式
- 24日 農業委員会 (自作農創設維持資金借入れ適格者の選考を行い、申込者180人のうち、100人を適格者と認定)
- 25日 長浜通地域開発委員会工場誘致部会 (候補工場のその後の動きや、受け入れについての町の考え方などについて協議)町議会全員協議会 (同じ問題について研究)昭和42年干害応急対策事業査定 (今坊・大和・白滝)
- 29日 昭和42年干害応急対策事業査定 (黒田・沖浦・須沢・櫛生・出海)町長上京 (全国町村長大会・簡易上水道整備促進大会・全国砂防促進大会国民健康保険革新強化全国大会等)に出席それとあわせて、フェリー・ボート通航に関し、運輸省関係部局へ陳情、帰町 (12月9日)

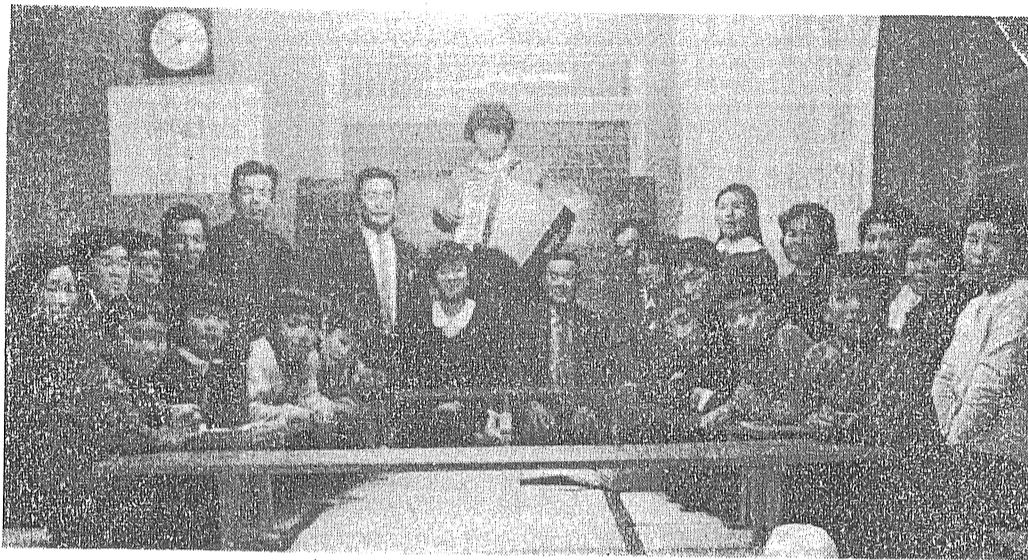
今坊地区に、子供会が誕生したのは、昭和四十一年四月でした。その子供会が誕生したのを機会に、毎週土曜日の夜、長浜から、今坊まで、約四キロ以上の遠路を



宮岡 吉蔵氏

土曜の夜は子供と共に

喜多灘小の宮岡先生



アコーディオンに、耳を傾ける、すみれ子供会のひととき (写真は、中野安憲氏提供11月25日撮影)

熱心に、子供会育成指導に尽くされているため、地元の方から、感謝されている先生がいます。その先生は、喜多灘小学校の、宮岡吉蔵先生です。

毎月、才一土曜日の夜は、大谷口子供会。才二土曜日の夜は、今坊浜子供会。そして、才四土曜日は、すみれ子供会 (橋立上) へと、宮岡先生

広報
ながはま

発行所 愛媛県喜多郡 長浜町役場
印刷 岸本印刷所

11月の人口動態

男子	7,446	出生	139
女子	8,228	死亡	180
世帯数	15,674	婚姻	0
	3,970	離婚	0

(末日現在)

届出などの簡素化

住民基本台帳法

住民基本台帳法が、ことしの十一月十日から施行されることになりました。

なほ、届出は、本人が行うことになっていますが、世帯主が、本人に代って行っても、さしつかえありません。

選挙人名簿への登録の申し出も同一の届書で行うことになりました。

新しい制度による届出は、住民の権利および利益をまもるための基礎となる重要な役割をはたすものです。

住所の異動などをした場合には届出期間内に、忘れずに、正確な届出を行ってください。

届出の種類	届出期間	届出のときに持参するものは
当町へ転入するとき	転入した日から十四日以内	①印鑑 ②米穀類購入通帳 ③国民健康保険被保険者証 ④国民年金手帳 ⑤選挙登録証明書 ⑥一家転入の場合には区名、番地までわかるもの
当町内で住所を転居したとき	転居した日から十四日以内	①印鑑 ②国民健康保険被保険者証 ③転居先の区名、番地までわかるもの
他の市町村へ転出するとき	転出のとき	①印鑑 ②米穀類購入通帳 ③国民健康保険被保険者証 ④国民年金手帳 ⑤転出先が番地までわかるもの
世帯の構成が変更したとき	変更のあった日から十四日以内	①印鑑 ②国民健康保険被保険者証 ③変更の内容や変更の年月日がわかるもの

小さな火種に 大きな注意

手がさし伸べられるふんい気は、足運ばれます。

現在では、どの地区の子供たちも、待ち遠しい土曜日の夜、にまでその盛り上りをみせてきました。

この楽しいつどいは、二時間での始めの一時は、親子での話し合い、つぎの一時は、リクリエーションです。

また、会が終わったあと、よく育つ子供会のために、指導者と、親との懇談が一時ももうけられていません。

子供会の育成は、何も、新しい方法ではなく、ごく自然に、愛の手がさし伸べられるふんい気は、制を進められており、

①社会性を養う。②自主性をもたす。③責任感のある子供を作る。以上の三つを基本にして、運営は、各部落館が援助しています。

その結果、現在では、各子供会の子供たちに、

①いたわる心と、励まし合う心がうまれた。

②個人プレーでなく、みんなの力で積み上げる心ができた。

③責任感がうまれた。

④発表力がついた。

などの効果があげられます。

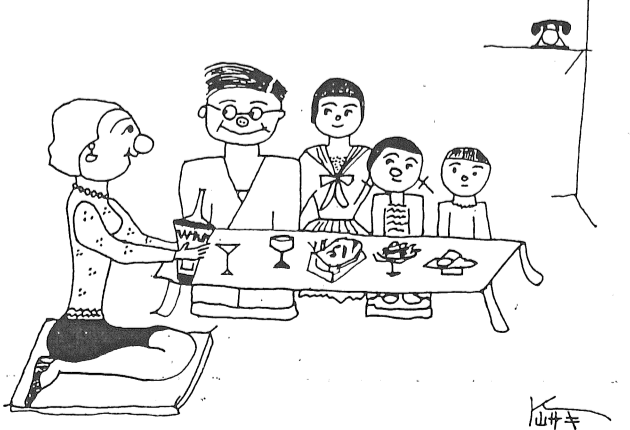
楽しく広がる「ほろえみの輪」の中に、子供たちは、みんな喜びにすぐくと、はぐくまれていきます。

二年前、宮岡先生の熱意にうごかされて発足した今坊地区の子供会は、今後も、先生方のご熱心な指導をいたういて健全な運営を続け、みんなの手で子供たちのしあわせを作り上げて行くでしょう。

そのしあわせが当地区の喜びとなり、さらに明るい町作りの大きな原動力となるでしょう。

(喜多灘小学校PTA役員 中野安憲氏投稿)

飲酒運転撲滅



▼運転者は、かわいい、子供さんや、愛する妻のために。そして、

▼おくさんや、子供さんは、大切な、ご主人を守るため、家族会議を開いて、不幸を招く交通事故を起さないように話し合います。

▼交通事故は、年末、年始に、最も多く発生しています。

忘年会、新年宴会など、飲酒の機会が多くなるからです。

▼飲酒運転の悲惨さを再認識して宴会のあとは、タクシーで、

ポント、お家へ。

そして、

「三ない運動」を守り、交通事故絶滅の悲願を達成しましょう。

健康講座

やくどし

やく年は今も実在

あなたは、来年、「やく年」にあたりませんか？
 「やく年」は、中国の古い陰陽道によるものですが、男は、二十五、四十二、そして六十才。女は、十九、三十三、四十二才が、大やくとされています。
 昔から、おまじない的な、やく落しの風習は、いろいろありますが、やく年そのものについては、いちがいに、「迷信だ」と否定することはできない根拠があります。
 それは、統計的にみて、その年の死亡率が比較的高く、その上、社会的な浮き沈みの多い年令にあたるからです。

無理をすると大病

過ぎて、四十才になると、生理的に、そろそろふけてきます。
 しかし、仕事の上では、責任が重くなる時期であり、自分はまだ若いと思つているので、つい無理を重ねて、大病にかかつてしまうことがあるのです。
 女性の三十三才あるいは、四十才は、精神的あるいは、肉体的な転換期にある大切なときです。四十才前後になつたら、寝不足とか疲労の積み重ねにならないよう十分注意することが大切で六十才になると、肉体的に、急カーブでおとろえてきます。

毎日を楽しく過ごす

ことに、定年などで、仕事から離れたら、気持ちゆるんでガツクリと急に年をとります。また、総じて、神経質になり、男女を問わず、くちつぽくなるものです。
 とにかく、何か自分の能力に際した趣味とか、仕事を持つて、毎日を楽しく過ごすことが心身の健康のための良薬です。

住民相談室

何とかならぬか

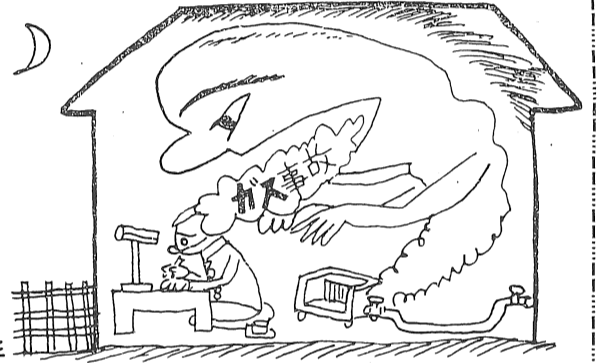
緊急電話

【問】朝、六時五十分の放送時間中、有線放送電話で、「緊急電話」を依頼した(ある自動車に連絡して、その自動車を止めたかった)ところ、交換手が応じてくれなかつた。
 「緊急電話」と告げると、業務中であれば、すぐ処置をしてくれるのが、当然と解するが、どんなものか。(大字今坊S生)

【答】原則として、放送時間中は、放送があるなにかかわらず通話できないことになっております。放送時間中に、受話機を持つた場合は、罰則条例が適用されることになっております。
 けれども、火災の場合、盗難の場合、急病人の場合など、直接人の生命財産に関係があるときは、明確にその

危険ガス事故

忘れずに時々換気をしましょう



告知板

来年から福祉年金増額
 福祉年金の額は、来年から、つ

追加・訂正	ページ氏名	番号	部落名	備考
2	石井プロツク工業	431	小浦	
4	川井 浅吉	726	寺町	建築業
6	坂本 好春	309	横町	
7	玉井 仁	471	江湖	
9	浪本多喜夫	424	沖浦	建築業
13	山口 芳巳	666	沖浦	
17	西山 秀夫	「187、167」	大久保	を訂正
18	前川 正光	314	柿久保	
19	矢野 治男	299	前奥	
25	池本 達男	97	河原	
28	野元スミエ	110	河原	
30	森岡 二夫	252	出海港	左官
32	菊地千代子	63	奥	
39	小西 利勝	452	中	
【削除】	22 玉井 仁	55	長浜(7ページ)	へ移転のため削除

美しい人間像

後藤 景子

ほら、まぶたをとして、ね、いまままで歩んだ道がよく見えるでしょう。今まで何度生きるといふこと疑問をいだいたことでしょうか。そのたびに、先生は、同じことばをなげかけてくださった。
 「苦しめ、悩め、もつともつと泣きなさい。しかし、感情におぼれてはいけません。新しい勇気を発するために泣くのです。新しく出発するために泣くのです。そのこつともつと悩みなさい。泣きなさい。」
 「あなたは若い、まだまだ、もつともつと悩みなさい。成長進歩して、おまえのように、りつぱ必ず、鏡を見ます。すると、鏡は人の心を映せるようにならなくては、いや、きつとなる。みておくれね」
 (大字戒川・高校生・あらし十九号から)

年の暮れ 心にカギをしっかりと

- ◇ るすをするときは、錠前をして、となりの人に頼んでおきましょう。
- ◇ 盗難にあつたら、現場はそのままにして、早く警察へ。

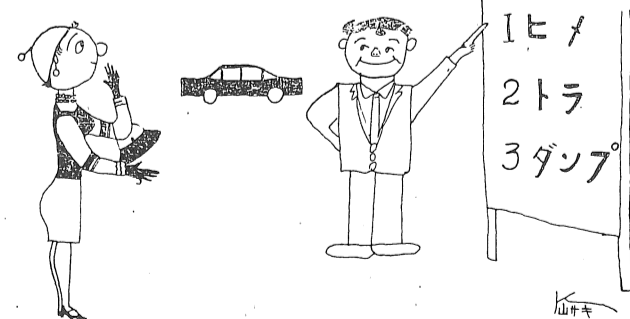
新刊図書紹介

(4)

【家庭教育の部】
 家庭教育全集 四冊 (しつけ性格学習・子供) 現代つ子と家庭教育(阿部幸男) 家庭はどう変わる(当ヶ瀬康子) おかあさんの知恵家庭教育への提言(唐沢富太郎) 高校生の家庭教育(竹田反三) 私の心に残る母の教育(しつけの知恵(宮下正美) 受験期(波多野勤子) 母と子の二十分間読書と家庭教育(大西伝一郎) 勉強を楽しくする家庭学習(一年生のしつけと勉強) 体力学力気力をのばす家庭教育(新家庭学習読本(波多野勤子) 個性をつくる家庭教育(家庭学習の場) (石堂 豊) 家庭教育学級の開設と運営(藤原英夫) 年令と発育にあわせて子供のしつけ(早川元二) 子供の家庭教育

編集室

おやし対子供(松田道雄) パパの戦争(高瀬広居) パパとママの音楽手帳 (服部公二) 教育の新しい姿勢 (小尾鼎雄) やる気を育てる教育 家庭の法律



今年号に、橋立の中野安憲氏から、今坊地区の子供会の「明るい話題」を、ミカン採取で、多忙の折にもかわからず、投稿していただき、ありがとうございます。
 ◇一九六七年も、あとわずかで終ろうとしています。ことし、当町での三大ニュース
 とくに、歳末におこる火災は、悲惨です。年の瀬も迫つた冬空に丸裸で泣かねばなりません。「なにがなんでも、火の用心」を、お忘れなく。
 ◇ところで、みなさんにとつてことしは、どんな年でしたか？
 この一年が、みなさんにとつてよくなかつた人は、来年こそ、さち多い年となるようにあらゆる面で努力しようという決意を新たに、この一年があらゆる面で調子よかつた人はその味をしみじみとあじわい、そのよつて来たところをじっくりと反省するのこの月です。
 ◇では、町内のみなさま、どうかご家族そろつて、ご健康で、明るいよいお年を迎えられますよう心からお祈りいたします。

すばらしき人間像のために
 テレビの教育性(白根孝之) 乾 孝
 【文学の部】
 世界の文学 五十冊
 日本の文学 八十冊
 アメリカ文学 十冊
 女性のための日本の文学白の案内
 世界の名作 二十五冊
 山本周五郎全集 十二冊
 徳川の夫人たち(吉屋信子) 徳川家康 二十六冊
 太平洋戦争 ママさん文庫
 紅と紺と(林屋辰三郎)
 職人衆昔ばなし(斎藤隆介) 負けるが勝ち(邦光史郎)